

前田病院だより

Maeda Hospital News

平成31年 1月発行

No. 53

前田病院広報



病院理念

心・信・真

《安心と信頼の医療を真心こめて》

明けましておめでとうございます。

理事長 前田利朗

昨年12月、天皇陛下は天皇として迎えられる最後の誕生日を前に会見を開かれました。その中で、『天皇としての旅を終えようとしている今、私はこれまで、象徴としての私の立場を受け入れ、私を支え続けてくれた多くの国民に衷心より感謝するとともに、自らも国民の一人であった皇后が、私の人生の旅に加わり、60年という長い年月、皇室と国民の双方への献身を、真心を持って果たしてきたことを、心から^{ねぎら}いたく思います。』という美智子皇后へのお言葉は、とても感銘深く素敵なお言葉でした。

真心のこもった言葉は、それだけで美しく、人を動かします。

平成最後の新年。最後ということは、次の始まりということでもあります。次の時代が日本にとっても世界にとっても、平和で望ましいものであるように祈念したいと思います。

皆さまにとって、よい一年でありますように！



前田病院

〒848-0027 伊万里市立花町 2742-1

TEL0955(23)5101 FAX0955(23)3315 腎センター直通 TEL0955(23)8835

HP: www.maeda-imari.or.jp



天神オーバーナイト透析&内科

〒810-0001 福岡市中央区天神 4-2-20 天神幸ビル 1階

TEL092(753)8373 FAX092(753)8371

HP: www.kouzen-tenjin.or.jp

第14回長時間透析研究会 Time is Gold 時間(とき)は金(きん)なり ～透析時間延長への工夫～ を開催して

平成30年11月24日(土)・25日(日)に福岡市アクロス福岡にて第14回長時間透析研究会(以下研究会)が開催されました。今回の研究会は、大会長を当院理事長・前田利朗が務めさせていただき、事務局については、当院職員で一年がかりで準備を行なって参りました。

当日は晴天に恵まれ、初日は一般口演から始まり、「スタッフから見た長時間透析の苦労話」やイブニングセミナーなど、盛りだくさんの内容でした。特に「スタッフから見た長時間透析の苦労話」は多くの方にご参加いただきました。実際の苦労話を聞き、みなさん共感されることも多く、今後の業務の参考にさせていただけたのではないのでしょうか。

2日目は、朝7時30分からモーニングセミナーを行い、座長を当院副院長・前田篤宏が務めさせていただきました。早朝にも関わらず、200名以上の方にご参加いただきました。また、シンポジウムや特別講演もおかげさまで大盛況となり、参加者からの質問も多く、みなさんの長時間透析に対する想いを実感することができました。

この2日間で日本全国から549名の方々にご参加いただき、長時間透析を十分に伝える事ができたのではと感じます。こういった全国規模の研究会を事務局として運営する機会はなかなかありません。今回そのような貴重な機会に、病院全体で関わらせていただき、職員一丸となって成し遂げることができたのは、今後の前田病院にとっても大きなことであり、これを糧に患者さんに少しでも良い医療が提供できるよう職員一同一丸となり、邁進していききたいと思います。



広報伊万里に掲載されました。

広報伊万里2019年新年1月号、広げよう「ワーク・ライフ・バランス」のページに当院が掲載されました。これは、伊万里市内で働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる事業所の紹介です。国が推進している働き方改革へ前田病院としての取組として

◎有給休暇・長期休暇の取得促進とスキルアップ支援

◎仕事と子育ての両立のため、託児所を設置

◎社員の心身の健康管理を充実

をあげ、社員の声、副院長からひと言、伊万里ハーフマラソンへの出場などを書きました。

これからも職員全員で推進していきます。

事務部長 村岡利和

広報伊万里

1

広げよう「ワーク・ライフ・バランス」 *開巻先 男女労働者意見調査実施委員会 (115)

市は、事業所や市民の皆さんと協働で、仕事と、子育て・介護や地域活動などの生活を両立させる「ワーク・ライフ・バランス」を推進しています。このコーナーでは、市内の事業所が取り組んでいる働きやすい職場づくりを紹介します。

医療法人善善会 前田病院

“心豊か” - 安心と信頼の医療を真心こめて -

代表者：理事長 前田 利和
事業内容：医療
所在地：立花町
従業員数：234人 (男性55人、女性179人)

会社の取組

- ◎有給休暇・長期休暇の取得促進とスキルアップ支援
仕事と生活の充実のための休暇や研修制度を整備。スポーツ活動では社員間の親睦・連携が深まっています。
- ◎仕事と子育ての両立のため、託児所を開設
設備が整った敷地内に「はがらか園」を開設。子どもたちの声が聞こえ、散歩風景を見かけることも。
- ◎社員の心身の健康管理を充実
臨床心理士・産業カウンセラーの専門家を配置。気軽に相談できる体制を整え、メンタルケアも展開しています。

副院長からひと言

私自身、3人の子どもの育児と診療の両立に奮闘しています。社員が健康であることが、患者様へのより良い医療提供の第一歩！ポジティブな考えで、失敗を恐れず、常にチャレンジできる職場を目指しています。 前田 篤史 副院長

社員の声
Worker's Voice

- ★メンタルケア面談を利用し、日頃の不安や悩みを解消することができました。互いの協力と思いやりが働きやすい職場につながっています。(30代女性)
- ★育児休職後の仕事と育児の両立に不安がありました。託児所利用と同僚の理解・協力で、安心して働くことができています。(20代女性)



3病棟餅つき会…丸めて、頬張って

12月18日に年末恒例の3病棟餅つき会が行われました。

見た目は単純ですが、「餅つき」はやってみると奥がとても深いです。毎年やっている行事とはいえ、計画段階からあたふたアタフタ。「もち米どれぐらい蒸すと?」「もちの大きさはどれぐらい?」などなど疑問の連続。それでも、3病棟スタッフ老若男女、知恵を出しあって取り組みました。こういったイベントの場面では、患者さんの普段とは違う一面を見られます。事前に行った、あんこ丸めは5人ほどの患者さんに協力していただきました。いつもは活動に消極的な方もコロコロと素敵に丸められ笑顔。スタッフにも笑みがこぼれます。普段は食思がなく、ジュース程度しか食べられない方も、きな粉餅を自ら進んで口に運ばれ、美味しそうに頬張る姿にびっくりしました。また、ぱくぱく食べて「えっ何個目?」とこちらが心配になるような患者さんもいらっしゃいました。「おいしい」のパワーにはいつも驚かされます。“ついて、丸めて、頬張って!”大変だったけど、みんなの笑顔で報われますね。ひと仕事終えて「患者さんとスタッフが共に笑顔になれる時間が増えたらいいなあ」と語り合いながら、一つ、二つ、三つと、つきたてのお餅に手が伸びておりました。

皆様のご協力あってこそこのひとときでした。リハビリテーション課 齋藤 裕樹



院内感染対策

院内感染対策委員会 小林 稔行

寒さも本格的になってまいりました。みなさん、体調管理には十分気をつけてください。前田病院には、院内感染対策のための委員会があり感染対策に日々努めております。今年度より伊万里有田共立病院、西田病院、伊万里松浦病院、前田病院の4病院で感染防止対策地域連携の活動を行っています。今年は麻疹、風疹が連日ニュースに取り上げられていました。当院の麻疹対策として、50歳以下の職員全員に抗体検査を行い十分な抗体量を有しない職員にはワクチン接種を促しました。また、風疹に関しても11月に職員全員の抗体検査を実施しています。インフルエンザ流行期に入り、入院患者さんの面会制限等を行っています。これからも、前田病院職員全員で様々な感染に対して防止対策を行っていきます。



外来診療担当医師

受付・検査時間 8:30～12:00 / 14:00～17:00

診療時間 9:00～12:30 / 15:00～17:30

*休診 土曜午後、日曜、祝日

診療科目	月	火	水	木	金	土(午前)
腎臓内科		前田篤宏 (10時～12時) 山崎政虎(午前)	前田篤宏 (11時～12時) 山崎政虎(午前) 池田裕次(午前)	前田篤宏 (10時～12時) 中島唯	前田篤宏 (10時～12時) 山崎政虎(午前)	前田篤宏 (10時～12時) 山崎政虎 九州大学医師 (月2回)
血液内科	松崎美和子 佐賀大学医師(15時～)	松崎美和子	松崎美和子		松崎美和子 久保田 寧	松崎美和子 (月1回)
呼吸器内科		前田智美 (15時～17時)	木下義晃	前田智美 (15時～17時)	前田智美 (15時～17時)	坂本篤彦 (月2回)
漢方内科			栗山一道(15時～)	栗山一道(午前)		
糖尿病内科	前田麻木	前田麻木		前田麻木	前田麻木 (午前)	前田麻木 松田やよい (月1回)
脳神経科					一ノ瀬誠 第2・第4※予約制 (14:00～17:00)	
消化器内科 内視鏡	菊地宏樹	菊地宏樹	冬野雄太 (9時～16時)	菊地宏樹	菊地宏樹 別府剛志	菊地宏樹 (月2回)
整形外科	副島整形より (午前)	副島整形より (午前・月2回)	副島整形より (午前)	副島整形より (午後)		
※受付時間(11:00 まで)				(受付 16:30 まで)		

*上記担当医師につきましては、都合により診療時間等の変更が生じる場合がございます。

*担当医に関するお問い合わせは、23-5101 までお願いいたします。



山茶花は年末、年始と沢山花をつけ長く楽しませてくれます。木の根元は散った花びらで覆われ、より美しさを感じるのですが…皆さんは如何ですか？
垣根として使われていたり、大木となってお宅のシンボルツリーになっていたりします。
寒いこの季節に暖かさを感じさせる花です。
Photo 中村

編集後記

平成最後の年を迎えましたね。新しい年号は何になるのでしょうか？さて、今年は猪の年ですがテレビを見ていたらウリボウの頃から人に育てられた猪が、ちゃんと言葉を理解してお手や待てをしているのを見ました。農家の方の天敵みたいな猪でも、育てられ方で変わることができるのだと改めて教育の大切さを思いました。いじめやパワハラと現代社会は、何だか問題を抱えているようです。当院でも職員のメンタルヘルスの支援をするために、健康サポート室が出来ました。心、体共に健康な職場を目指し、今年も明るく元気な年になりますように…。

中村

